



no. **44**

2011.
August

TCU-COM

- p.01 後援会長挨拶
- p.02 平成23年度 評議員会が開催される
- p.03 平成22年度 事業報告
- p.07 平成22年度 決算
- p.08 平成23年度 役員・評議員
- p.09 平成23年度 事業計画
- p.10 平成23年度 予算
- p.11 Campus Topics
- p.15 平成23年度「大学と保護者との連絡会」のお知らせ

後援会長挨拶

この度、会長を仰せつかりました平です。まず、本年3月11日の東日本大震災により被災されました皆様に心からお見舞い申し上げます。また、一日も早い復旧復興をお祈り申し上げます。

さて、日頃から先生方や学校関係の方々、また保護者の皆様には後援会に対し、多大な御援助、御支援を賜りありがとうございます。心より御礼申し上げます。

私は、昨年副会長就任挨拶で、私を感じ思っていることのうち3点を述べさせていただきました。それは、第一に健康であること、自分で体調管理すること。次に物事に前向きに取り組むこと。3点目に外の世界に目を向けることでした。

これらの原点は“気づき”です。今の自分自身のことだけでなく、周りのことや相手のこと、将来のことや学業のこと等に関して何かを気づくこと、あるいは気づかせることだと思っています。それは、大学生活までに得た知識だけでなく、身体の五感と第六感を使った総合力によるものです。

それを表現することは、大学生活においては、学業面でも、運動面や文化面でも、大きな成果ではなくても、結果を出すことです。そこに集中してください。後援会はそのために、少しでもサポートしたいと考えていますし、後援会を利用していただきたいと思っています。

自分の未来のために、今を大切に頑張ってください。



東京都市大学後援会
平成23年度会長

平 博光



平成23年度 評議員会が開催される

東京都市大学に於いて、平成23年度の評議員会が、役員・理事31名（内委任出席9名）評議員107名（内委任出席28名）の138名、加えて、後援会事務局14名の出席のもとに開催されました。

評議員会の開催にあたり、堀内会長より、挨拶並びに後援会の概要説明があり、続いて後援会事務局から事務局体制、平成23年度の後援会入会者数及び会員数について説明があった後、議事に入りました。

議事は議案ごとに事務局より説明・提案され、その後、この説明に基づいて審議した結果、原案の通り承認されました。

評議員会終了後、中村学長より後援会への謝辞と、大学の近況報告がありました。



審議風景（世田谷キャンパス210教室にて）



右より、議事を進める堀内会長、丸泉学生部長



中村学長の挨拶



評議員会風景（パワーポイントにて説明）

東京都市大学後援会 平成23年度 評議員会

平成23年5月28日（土）午後2時15分～
世田谷キャンパス 2号館1階 210教室

1. 開会の辞 堀内会長

2. 平成23年度入会者数及び会員数【報告】

3. 議 事

- 第1号議案 平成22年度事業報告について
- 第2号議案 平成22年度決算報告について
 - 2-1 平成22年度決算報告
 - 2-2 平成22年度緊急奨学金決算報告
- 第3号議案 平成23年度役員・評議員（案）について
- 第4号議案 平成23年度事業計画（案）について
- 第5号議案 平成23年度予算（案）について
 - 5-1 平成23年度予算（案）
 - 5-2 平成23年度緊急奨学金予算（案）
- 第6号議案 東京都市大学海外研修支援会について
- 第7号議案 東日本大震災における本学在学生の被災者に対する支援について

4. その他

5. 閉会の辞 平 新会長

〈平成23年度入会者数及び会員数〉 平成23年4月15日現在

学部	学科	学年	1年生入会総数	2年生会員数	3年生会員数	4年生会員数	合計
工学部	機械工学科		138	128	157	112	535
	機械システム工学科		99	121	117	112	449
	原子力安全工学科		40	66	41	30	177
	生体医工学科		57	50	52	42	201
	電気電子工学科		101	111	143	115	470
	電気電子情報工学科		—	—	—	7	7
	環境エネルギー工学科		—	—	3	14	17
	エネルギー化学科		78	93	91	62	324
	建築学科		133	136	132	112	513
	都市基盤工学科		—	—	—	6	6
	都市工学科		101	98	100	80	379
	コンピュータメディア工学科		—	—	—	9	9
	電子通信工学科		—	—	—	7	7
	システム情報工学科		—	—	—	9	9
知識工学部	情報科学科		100	116	114	104	434
	情報ネットワーク工学科		66	82	80	56	284
	応用情報工学科		—	6	29	93	128
	経営システム工学科		77	88	70	—	235
環境情報学部	自然科学科		31	33	33	—	97
	環境情報学科		225	240	235	255	955
	情報メディア学科		248	248	240	288	1,024
都市生活学部	都市生活学科		164	201	189	—	554
人間科学部	児童学科		115	99	100	—	314
合 計			1,773	1,916	1,926	1,513	7,128

専攻	学年	1年	2年	3年	4年	5年	合計	
大学院	機械工学専攻		32	33	—	—	1	66
	機械システム工学専攻		25	27	—	1	2	55
	電気工学専攻		—	—	—	—	1	1
	電気電子工学専攻		37	39	—	—	—	76
	生体医学専攻		26	23	—	1	—	50
	情報工学専攻		46	62	—	—	1	109
	建築学専攻		58	43	—	1	2	104
	都市工学専攻		17	—	—	—	—	17
	都市基盤工学専攻		—	23	—	—	2	25
	システム情報工学専攻		41	39	1	4	1	86
	エネルギー量子工学専攻		—	—	—	—	3	3
	エネルギー化学専攻		18	29	3	1	—	51
	共同原子力専攻		13	13	—	—	—	26
	環境情報学専攻		36	28	—	1	1	66
合 計			349	359	4	9	14	735

事業

1. 正課外教育援助

(1-1) 課外活動援助

<1-1-1> 学生団体連合会への援助

団体名	金額 (円)
1 学生団体連合会本部(横浜分室含む)	2,437,997
2 体育会	5,135,263
3 文化団体連合会	2,971,009
4 同好会連合	1,769,473
5 学科研究会連合	1,400,000
6 新聞会	895,000
7 吹奏楽団	1,075,389
8 放送会	832,911
9 TCU 祭実行委員会	2,800,000
10 TCU 祭運営委員会	238,269
11 TCU 横浜祭実行委員会	2,000,000
12 TCU 横浜祭運営委員会	611,328
13 TCU 桐華祭実行委員会	500,000
14 TCU 桐華祭運営委員会	333,361
合計	23,000,000

<1-1-2> 学科研究会等への援助

団体名	金額 (円)
1 自然科学科学生会	300,000
2 化源会	300,000
合計	600,000

<1-1-3> 一般援助

	金額 (円)
第1回 募集分	2,731,600
第2回 募集分	1,237,450
第3回 募集分	1,884,078
TCU イベントプロジェクトサポート	783,314
合計	6,636,442

団体名	金額 (円)
1 バドミントン部 (春季リーグ優勝)	150,000
2 準硬式野球部 (秋季リーグ優勝)	150,000
3 ゼフィルススキー同好会 (インカレ成績による顕彰への補助)	30,000
4 ラグビー部 (理工系リーグ優勝)	150,000
5 (春季理工系団体戦優勝)	100,000
6 ソフトテニス部 (登録費の補助)	86,750
7 (大会参加費の補助)	18,500
8 硬式野球部 (東都大学野球春季リーグ優勝)	150,000
9 (連盟費の補助)	150,000
10 アメリカンフットボール部 (スポーツ安全保険の補助)	193,500
11 バスケットボール部 (新人戦参加費、選手権大会参加費)	22,000
12 (登録費の補助)	46,750
13 硬式庭球部 (大会参加費及び登録費への補助)	106,500
14 航空研究部 (テストフライト飛行場使用料の補助)	31,500
15 アイスホッケー部 (年間リンク使用料の補助)	450,000
16 鉄道研究部 (機関誌印刷費の補助)	95,000
17 自動車部 (大会出場の補助)	30,650
18 パチエラーセブン (定期演奏会の補助)	67,750
19 (卒業ライブの補助)	79,000
20 学生団体連合会 (印刷機リース料への補助)	317,520
21 学生団体連合会横浜分室 (印刷機リース料への補助)	306,180
合計	2,731,600

団体名	金額 (円)
1 アイスホッケー部 (春大会秋大会参加費試合費の補助)	50,000
2 鉄道研究部 (機関誌発行の補助)	150,000
3 バスケットボール部 (関東大学リーグ参加費・理工系リーグの補助)	28,000
4 バドミントン部 (関東大学秋季リーグ男子5部優勝)	150,000
5 ウェスタンクラブ (主催ライブ ホールレンタル代の補助)	75,000
6 文化団体連合会 (軽音楽部合同ライブ ホールレンタル代の補助)	65,000
7 機親会学生会 (大会参加宿泊費の補助)	13,290
8 (大会参加交通費の補助)	7,060
9 特許アイデア研究部 (大会参加費の補助)	2,000
10 (大会参加費の補助)	1,500
11 水泳部 (大会参加費の補助)	50,000
12 (練習場使用料の補助)	48,000
13 自動車部 (練習場レンタル料の補助)	81,000
14 空手道部 (学生空手道連盟登録費の補助)	35,000
15 (関東大学空手道選手権大会2部優勝1部昇格)	150,000
16 ラグビー部 (スポーツ保険の補助)	31,500
17 アメリカンフットボール部 (スポーツ安全保険の補助)	58,500
18 (連盟登録費の補助)	150,000
19 剣道部 (大会参加費の補助)	50,000
20 ダンス部 LAVI (他大学を含めたダンスイベント費の補助)	41,600
合計	1,237,450

団体名	金額 (円)
1 フォークソングクラブ (卒業生送別ライブの補助)	80,000
2 パチエラーセブン (秋の定期演奏会の補助)	3,250
3 ハワイアンクラブ (卒業ライブ費の補助)	65,000
4 混声合唱団 (演奏会におけるホール代の補助)	45,450
5 航空研究部 (モデルロケット全国大会参加の補助)	7,500
6 新聞会 (ラグビー部全国大会出場の際の取材の補助)	39,400
7 放送会 (ミキサー5年リース料3年目分)	230,328
8 ラグビー部 (全国地区対抗予選全勝優勝)	150,000
9 (全地区対抗ラグビーフットボール大会出場経費の補助)	675,000
10 硬式庭球部 (関東理工系大学テニスリーグ女子優勝)	150,000
11 (大会登録費・エントリー費の補助)	110,750
12 バレーボール部 (学連登録費の補助)	58,700
13 卓球部 (協会加盟費及び連盟加盟登録費の補助)	68,700
14 モーターサイクル部 (大会優勝に対する補助)	150,000
15 (大会参加費の補助)	50,000
合計	1,884,078

TCU イベントプロジェクトサポート	金額 (円)
1 Green College (クリーンな大学を目指す)	121,870
2 入学式における新入生の誘導実行委員会 (道路使用許可申請料)	2,100
3 通学路誘導委員会 (道路使用許可申請料 @2,100×3)	6,300
4 Proud of Our Flag (ハッピーロード電柱に都市大フラッグを掲げる)	228,640
5 東京都市大学 MI-TECH Racing (全日本学生フォーミュラ大会)	12,125
6 機械・機工学科研究会他 (2010年 WEM 参加へ向けた新車体作成)	220,688
7 機親会学生会 (新二足歩行ロボット制作プロジェクト)	159,600
8 教職サークル (第13回アドベンチャー in 多摩川筏下り大会)	31,991
合計	783,314



<1-1-3> 一般援助：
TCU イベントプロジェクトサポート4



<1-1-3> 一般援助：
TCU イベントプロジェクトサポート8

〈1-1-4〉 学生行事への援助

行事名	金額(円)
1 体育会主催のナイトラリー(7月3日)の運営費援助	450,000
2 文化団体連合会主催のバンドフェスティバル(10月11日)の運営費援助	200,000
合計	650,000

〈1-1-5〉 強化団体への援助

強化団体名	金額(円)
1 ラグビー部	300,000
2 ハンドボール部	300,000
3 アメリカンフットボール部	300,000
合計	900,000

〈1-1-6〉 シャトルバス運行に対し援助

月	金額(円)	月	金額(円)	月	金額(円)
4月分	376,425	8月分	0	12月分	421,575
5月分	390,600	9月分	189,525	1月分	362,250
6月分	523,425	10月分	464,100	2月分	0
7月分	506,625	11月分	345,450	3月分	0
臨時運行(横浜~世田谷1台:学生団体責任者連絡会)			28,350		
臨時運行(横浜~世田谷1台:リーダーズ研修会)			28,350		
合計			3,636,675		

〈1-1-7〉 その他の援助

団体名	金額(円)
学生団体連合会(イベント用机25脚)	174,500
合計	174,500



〈1-1-4〉 学生行事への援助:
ナイトラリー



〈1-1-7〉 その他の援助:
学生団体連合会(イベント用机25脚)

(1-2) 学生顕彰

〈1-2-1〉 課外・学術活動奨励賞(2月の学生表彰授賞式にて授与)

団体名・個人名	受賞理由	金額(円)
学生団体連合会	通学路の誘導、尾山台ハッピーロード大学フラッグの取付け、キャンパスイルミネーション等、学内外の活動に大きく貢献した	30,000
硬式庭球部(女子)	平成22年度関東理科大学硬式庭球連盟団体リーグ戦大会第3部優勝 2部昇格	30,000
硬式野球部	平成22年度東都大学野球春季リーグ戦第4部優勝	30,000
剣道部	第44回関東理科大学系学生剣道新人戦大会男子団体の部 準優勝 第56回関東理科大学系学生剣道選手権大会男子団体の部 第3位	30,000
瀧澤 晴佳 (応情4年)	硬式庭球部 平成22年度関東理科大学硬式庭球連盟 個人戦大会女子ダブルス優勝	図書券 5,000
渥見 真帆 (エネ3年)	硬式庭球部 平成22年度関東理科大学硬式庭球連盟 個人戦大会女子ダブルス優勝	図書券 5,000
中居 敬太 (生体3年)	水泳部 第86回日本学生選手権水泳競技大会200m個人メドレー 76位 400m個人メドレー 66位	図書券 5,000
森田 和幸 (機械工学専攻修士前期課程2年)	日本鋳造工学会第156回全国講演大会において学生優秀講演賞を受賞	図書券 5,000
倉橋 功 (情報工学専攻修士前期課程2年)	画像電子学会第37回年次大会学生セッションの部において研究奨励賞を受賞	図書券 5,000
賞状(個人ガラス盾) 及び 筆耕代		43,050
合計		188,050

〈1-2-2〉 後援会長賞(3月の学位授与式にて授与)

氏名	所属学科	所属団体	役職
1 福田 直浩	機械	体育会本部	会長(20年度)
2 和田 修	機械	機親会学生会	会長(21年度)
3 藤野 宇宙	機械システム	文化団体連合会	会計(20年度)
4 大塚 遼平	機械システム	体育会本部	総務(21年度)
5 宮川 紘一	機械システム	学生団体連合会	企画(21年度)
6 加藤 拓也	生体医	同好会連合	会長(21年度)
7 杉田 正太郎	生体医	学生団体連合会	会計(21年度)
8 安部 章太郎	電気電子	ラグビー部	主将(22年度)
9 下倉 卓也	電気電子	体育会本部	書記(21年度)
10 沼尻 侑也	電気電子	電気電子研究会	会長(21年度)
11 多々納 悟	環境エネルギー	文化団体連合会	本部長(21年度)
12 山下 恭平	環境エネルギー	体育会本部 ソフトボール部	企画(21年度) 主将(21年度)
13 山田 智也	建築	放送会	会長(21年度)
14 山本 亮滋	建築	体育会本部	副会長(21年度)
15 井上 舞衣	都市基盤	吹奏楽団	団長(20年度)
16 小林 諒	都市	アメリカンフットボール部	主将(22年度)
17 佐々木 一平	都市	体育会本部	渉外(21年度)
18 蘇 旦	都市	世田谷留学生会	会長(20年度)
19 知場 貴洋	情報科学	同好会連合	会計(21年度)
20 岡本 昌大	情報ネットワーク	体育会本部	会長(21年度)
21 崔 林	情報ネットワーク	世田谷留学生会	会長(21年度)
22 森 拓也	応用情報	準硬式野球部	主将(21年度)
23 加藤 達也	環境情報	Y. F. A	会長(21年度)
24 辻元 晴香	環境情報	学団連横浜分室	会計(20年度) 学祭会計(21年度)
25 堀内 悠里	情報メディア	水泳部	部長(21年度)
26 室町 雄哉	情報メディア	フットサル部	主将(21年度)
27 吉田 健一郎	情報メディア	吹奏楽団	団長(21年度)
28 渡部 拓郎	情報メディア	学団連横浜分室	広報(20年度) 室長(21年度)
商品券 20,000円 × 28名			560,000
賞状及び筆耕代			29,400
合計			589,400

(1-3) 学生生活指導への援助

援助内容	実施日	金額(円)
1 全学生団体(クラブ・同好会等)に対し、救命講習会の受講者の講習料の援助	5月19日(@1,000×39名)	39,000
	5月20日(@1,400×13名)	18,200
	5月26日(@1,400×52名)	72,800
	6月2日(@1,400×40名)	56,000
	7月14日(@1,400×8名)	11,200
	8月7日(@1,400×9名) 10月13日(@1,400×27名)	12,600 37,800
2 リーダーズ研修会でのテーピング講習会	リーダーズ研修会にて実施(12月10日)	119,700
3 アルコールパッチテストキット代	2,000人分	59,300
合計		426,600



(1-3) 学生生活指導援助:
救命講習会

2. 「大学と保護者との連絡会」への援助

地区会場費及び大学会場の保護者昼食代等へ
4,932,212 円の援助

全体総括

- 開催期間 平成22年9月4日～10月2日
- 開催地 全国22会場
- 参加者 保護者合計 1,517世帯 (2,171名)
全国各地会場(19会場) 406世帯 (561名)
東京・横浜会場(3会場) 1,111世帯 (1,610名)
教職員 41名(全国各地会場の派遣者数)

4. 今年度の結果と特徴

- 出席者数は等々力キャンパスが2学年になったこともあり5.7%増だが、在籍者数に対する出席率は22.4%と昨年度より0.1%の微増であった。大学会場においては、世田谷キャンパスでは、前年比1.9%増の712世帯、横浜キャンパスでは前年比6.3%増の288世帯、等々力キャンパスでは前年比60.9%増の111世帯の出席者となった。
- 地区会場については、今年度も対象者の平等性、利便性等を配慮して19会場を設定・実施した。出席者数は前年より若干増加し406世帯となった。また、地区担当の理事・評議員の方々に、会の運営等に協力していただいた。
- 保護者との懇談では、景気の低迷によるUターンを含む就職関係の話題が一番関心を持たれたようであった。次に大学院進学、成績が各会場での話題となり、個別相談も多数あった。
- 大学会場では、昨年は等々力キャンパスの新学部2学部が、全体会を世田谷キャンパスにて合同で行ったが、2学年となったため、各キャンパス(世田谷、横浜、等々力)で実施することとなり、堀内会長が後援会を代表してそれぞれの会場で挨拶と後援会活動の説明を行った。
- 地区会場の声として、大学の現状や成績・学生生活・就職等の報告がなされたことについて好評であった。
- 今年度も本学同窓会である武蔵工業会の地方支部の役員に出席願ひ、各地区における卒業生の就職状況や活躍状況を説明していただいた。

詳細については、後援会誌TCU-COM43号(23年1月刊行)をご覧ください。



福岡会場

大学会場 学科別出席数(世帯数)

学科	平成21年度	平成22年度	学科	平成21年度	平成22年度
機械工学科	90	96	システム情報工学科	11	—
機械システム工学科	82	81	情報科学科	60	69
原子力安全工学科	12	29	情報ネットワーク工学科	38	39
生体医工学科	34	42	応用情報工学科	41	35
電気電子工学科	88	76	経営システム工学科	16	29
環境エネルギー工学科	29	10	自然科学科	12	14
エネルギー化学科	32	47	環境情報学科	147	135
建築学科	79	85	情報メディア学科	124	153
都市工学科	48	67	都市生活学科	48	81
コンピュータ理工学	9	—	児童学科	21	30
電子通信工学科	18	—	大学院	—	3
			合計	1,039	1,111

3. 大学行事への協力援助

大学行事名	援助対象	金額(円)
1 体育祭(5月13日～14日)	体育会	238,000
2 TCU横浜祭(6月5日～6日)	TCU横浜祭実行委員会	1,500,000
3 TCU桐華祭(10月10日)	TCU桐華祭実行委員会	200,000
4 TCU祭(11月21日～23日)	TCU祭実行委員会	1,000,000
合計		2,938,000

4. 学生厚生援助

内容	金額(円)
空手・少林寺道場マットの援助	630,000
合計	630,000

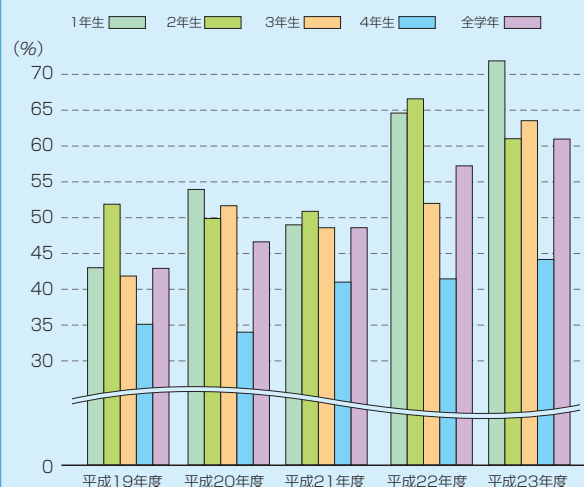


〈4〉学生厚生援助：空手・少林寺道場マット

5. 会誌の発行

会誌号	金額(円)
1 TCU-COM 42号を刊行(8月上旬全会員へ送付)	1,522,500
2 TCU-COM 43号を刊行(1月中旬全会員へ送付)	2,520,000
合計	4,042,500

過去5年間の在学生クラブ加入率



6. 新入生研修行事（フレッシュャーズ・キャンプ）への補助

新入生 1,823 名 × 8,000 円 = 14,584,000 円 【実施：平成 22 年 4 月 7 日～ 8 日】

学 科	実 施 場 所	参加者数(人)	研 修 内 容
機械工学科	長野県茅野市	144	球技大会・研修・クラスミーティング・スバルビジターセンター工場見学
機械システム工学科	栃木県鬼怒川	136	バレーボール大会・学科ガイダンス・紙飛行機大会
原子力安全工学科	茨城県ひたちなか市・大洗町・東海村	81	スポーツ大会・ミーティング・日本原子力発電(株)東海発電所・日本原子力開発機構見学
生体医工学科	群馬県富岡市・渋川市	62	日本光電富岡(株)見学・全体研修・グループミーティング・飯盒炊さん
電気電子工学科	千葉県鴨川市	113	スポーツ大会・グループミーティング・飯盒炊さん
エネルギー化学科	千葉県長生郡白子	103	ソフトボール大会・太平洋セメント中央研究所見学・富士電機見学
建築学科	神奈川県箱根・東京都立川市	149	箱根彫刻の森美術館・POLA 美術館・多摩動物公園昆虫館・ふじようちえん・講演会
都市工学科	千葉県木更津市	115	履修相談・二子玉川東地区見学・羽田空港D滑走路建設工事・連絡誘導路区見学
情報科学科	千葉県木更津市	127	ポスター制作・履修相談・東京ドイツ村・ポスター発表会
情報ネットワーク工学科・自然科学科	千葉県木更津市	141	ポスター制作・マザー牧場・学科レクリエーション・履修相談
経営システム工学科	兵庫県神戸市	93	履修相談会・パナソニック(株)神戸工場・工場見学・講義・実習
環境情報学科・情報メディア学科	静岡県熱海市	552	スポーツ大会・フレンドシップアワー・フリーコミュニケーションアワー・クラス担任ガイダンス・飯盒炊さん
都市生活学科	神奈川県足柄下郡箱根町	239	スポーツ大会・フレンドシップアワー・フリーコミュニケーションアワー・クラス担任ガイダンス・横浜みなとみらい見学
児童学科	千葉県館山市	116	沖ノ島生き物探検・無人島探検・海ほたる体験・平砂浦エコウォーク&ビーチコーミング・南房パラダイス見学
合 計		2,171	

※参加者数は1年生・上級生・教員の合計数 ※大学からも同じく1人 8,000 円支出。

7. 就職活動への援助（進路適性検査の実施費用）

検 査 内 容	対 象	前年度受験者数	本年度受験者数	単 価 (円)	金 額 (円)
基礎学力調査	全 1	—	1,814 人	1,000	1,814,000
	世 1	1,081 人	1,025 人		2,460,000
自己発見レポート	横 1	475 人	482 人	2,400	1,156,800
	等 1	296 人	301 人		722,400
自己プログレスレポート	世 2	892 人	1,006 人		2,414,400
	横 2	387 人	432 人	2,400	1,036,800
	等 2	—	284 人		681,600
キャリアアプローチ	世 3	788 人	789 人	1,000	789,000
	横 3	317 人	293 人		293,000
SPI 2 模擬試験	世 3	644 人	691 人	※ 500	345,500
	横 3	304 人	213 人		106,500
合 計					11,820,000

ベネッセコーポレーションの商品を使用 ※半額補助

8. 緊急奨学金制度

現在まで 9 名の応募者に対し、審査の結果 3 名に合計 2,560,000 円を貸与した。

9. その他

- (1)平成 22 年度入学式において井上前会長が来賓として祝辞を述べた
- (2)平成 22 年度TCU横浜祭において末永副会長が祝辞を述べた
- (3)平成 22 年度「大学と保護者との連絡会（大学会場）」において堀内会長が挨拶を述べた
- (4)平成 22 年度TCU祭に堀内会長が出席
- (5)平成 23 年度入学式において堀内会長が来賓として出席



堀内会長より学生表彰授賞式

運 営

1. 第1回理事会（平成22年5月8日（土）開催）

- 第1号議案 平成21年度 事業報告について
- 第2号議案 平成21年度 決算報告について（緊急奨学金含む）
- 第3号議案 平成22年度 役員（案）について
- 第4号議案 平成22年度 事業計画（案）について
- 第5号議案 平成22年度 予算（案）について（緊急奨学金含む）
- その他

2. 第2回理事会（平成22年11月21日（日）開催）

- 第1号議案 平成22年度 事業経過について
- 第2号議案 後援会の次年度に向けての運営について
 - 2-1 平成23年度後援会主要会議日程（案）
 - 2-2 平成23年度後援会役員・理事・評議員構成（案）
- その他
- 報告事項1 平成22年度「大学と保護者との連絡会」の結果について
- 2 緊急奨学金の現状について

3. 評議員会（平成22年5月22日（土）開催）

- 第1号議案 平成21年度 事業報告について
- 第2号議案 平成21年度 決算報告について（緊急奨学金含む）
- 第3号議案 平成22年度 役員（案）について
- 第4号議案 平成22年度 事業計画（案）について
- 第5号議案 平成22年度 予算（案）について（緊急奨学金含む）
- その他

4. 会計監査

平成22年4月17日（土）近藤、日下部両会計監査により、平成21年度の監査を実施。

5. その他

なし

平成22年度 決算

平成22年4月1日～平成23年3月31日

科目	平成22年度予算	平成22年度決算	執行率	備考
(収入の部)	(円)	(円)	(%)	
1. 会費	89,020,000	89,020,000	100	
2. 雑収入	132,567	128,836	97	
3. 前年度繰越金	6,413,213	6,413,213	100	
収入の合計	95,565,780	95,562,049	99	
(支出の部)				
事業費	80,506,000	75,748,379	94	
1. 正課外教育援助費	38,800,000	36,801,667	95	} 詳細は事業報告をご覧ください
1-1 課外活動援助費	37,400,000	35,597,617	95	
1-1-1 学生団体連合会援助	23,000,000	23,000,000	100	
1-1-2 学科研究会等援助	600,000	600,000	100	
1-1-3 一般援助	7,000,000	6,636,442	95	
1-1-4 学生行事援助	900,000	650,000	72	
1-1-5 団体強化援助	900,000	900,000	100	
1-1-6 シャトルバス援助	3,800,000	3,636,675	96	
1-1-7 その他の援助	1,200,000	174,500	15	
1-2 学生顕彰費	1,000,000	777,450	78	
1-3 学生生活指導費	400,000	426,600	107	
2. 保護者連絡会費	5,300,000	4,932,212	93	
3. 大学行事協力費	4,500,000	2,938,000	65	
4. 学生厚生援助費	1,000,000	630,000	63	
5. 会報発行費	4,200,000	4,042,500	96	
6. 新入生研修行事費	14,584,000	14,584,000	100	
7. 就職活動援助費	12,122,000	11,820,000	98	
運営費	8,480,000	7,616,580	90	
8. 事務費	4,400,000	4,445,911	101	人件費+雑費
9. 会議費	800,000	467,904	58	理事会・評議員会等
10. 印刷・通信費	900,000	764,934	85	通知・案内の郵送、印刷費
11. 旅費・交通費	2,000,000	1,547,780	77	役員・評議員の交通費
12. 備品費	300,000	315,651	105	コピー機リース料他
13. 雑費	80,000	74,400	93	振込み手数料
予備費(慶弔費含む)	579,780	352,600	61	慶弔費等
特別会計	6,000,000	6,000,000	100	
14. 後援会基本積立	0	0	0	22年度の積立総額 16,600,000円 (前年度に10,000,000円組入れ) (単位:円)
15. 記念事業費積立	4,000,000	4,000,000	100	// 32,000,000円 (29年度まで積立継続)
16. 学生事故対策援助費積立	2,000,000	2,000,000	100	// 18,000,000円 (23年度まで積立継続)
17. 特別課外活動援助費積立	0	0	0	// 5,000,000円
小計	95,565,780	89,717,559	94	
次年度繰越金	0	5,844,490		
支出の合計	95,565,780	95,562,049	99	

平成22年度 緊急奨学金決算

(単位:円)

経常収入の部	平成22年度予算	平成22年度実績(決算)
前年度繰越金	3,854,190	3,854,190
緊急奨学金返済収入	5,399,000	1,516,837
後援会基本積立組入れ	10,000,000	10,000,000
利息収入	3,280	1,809
経常収入計	19,256,470	15,372,836
経常支出の部		
緊急奨学金貸付支出	13,400,000	2,560,000
貸倒損失	0	0
弁護士費用	0	0
雑費	2,000	1,155
経常支出計	13,402,000	2,561,155
経常収支	5,854,470	12,811,681

平成23年度 役員・評議員

役員 (敬称略)

会長	平 博光	東京都	情報工学専攻M2	(新)	理事	猪俣 一郎	神奈川県	情報メディア3年	(再)
副会長	末永 敏男	神奈川県	環境情報4年	(再)	理事	依谷 満紀	東京都	情報メディア3年	(再)
副会長	中川 高広	神奈川県	機械3年	(新)	理事	横尾 守夫	静岡県	情報メディア3年	(再)
会計監査	日下部隆久	神奈川県	建築学専攻M1	(再)	理事	五島 満	東京都	児童3年	(再)
会計監査	窪田 法明	東京都	電気電子4年	(再)	理事	牛窪 寿夫	東京都	機械2年	(新)
理事	鈴木 誠三	栃木県	建築学専攻M1	(再)	理事	西垣 昌司	神奈川県	機械システム2年	(新)
理事	藤井 智俊	広島県	情報工学専攻M1	(再)	理事	小林研二郎	神奈川県	建築2年	(新)
理事	光村 邦廣	神奈川県	エネルギー化学4年	(再)	理事	高柳 幹彦	東京都	情報ネットワーク2年	(新)
理事	岩瀧 正之	神奈川県	環境情報4年	(再)	理事	高草 智	神奈川県	自然科学2年	(新)
理事	室本 光敏	東京都	環境情報4年	(再)	理事	鈴木 篤志	千葉県	情報メディア2年	(新)
理事	田中 誠	東京都	情報メディア4年	(再)	理事	住母家 潤	東京都	都市生活2年	(新)
理事	丸田 俊哉	神奈川県	情報メディア4年	(再)					
理事	竹生 敏幸	愛知県	原子力安全3年	(再)					
理事	新井 保彦	神奈川県	電気電子3年	(再)					
理事	皆川 宜哉	東京都	環境情報3年	(再)					

顧問 学長 中村 英夫
顧問 教授 浅野 鉦世

評議員 (敬称略)

堀口友四郎	神奈川県	環境情報学専攻D2	(再)	菅野 隆治	福井県	原子力安全3年	(再)	中村 暢	神奈川県	情報メディア2年	(再)
深谷 智章	東京都	機械工学専攻M2	(再)	河合 昌子	神奈川県	生体医3年	(再)	高屋 正裕	神奈川県	都市生活2年	(再)
小松 寛	北海道	電気電子工学専攻M2	(再)	長嶋 立典	東京都	電気電子3年	(再)	鶴田哲嗣郎	山梨県	都市生活2年	(再)
亀井 朗	千葉県	生体医工学専攻M2	(再)	安部総一郎	神奈川県	エネルギー化学3年	(再)	金井 隆夫	神奈川県	児童2年	(再)
久保 清美	東京都	生体医工学専攻M2	(再)	内藤 原平	神奈川県	エネルギー化学3年	(再)	山本 彰	神奈川県	児童2年	(再)
林 孝次	東京都	生体医工学専攻M2	(再)	中山 和俊	神奈川県	建築3年	(再)	木村 天	東京都	機械1年	(新)
酒井 満	福岡県	建築学専攻M2	(再)	峰岸 光治	東京都	建築3年	(再)	平賀 和明	東京都	機械1年	(新)
大庭 政博	神奈川県	都市基盤工学専攻M2	(再)	菊地 勝	埼玉県	都市3年	(再)	伊藤 秀樹	神奈川県	機械システム1年	(新)
岩上 守宏	東京都	機械工学専攻M1	(再)	鈴木 弘美	愛知県	都市3年	(再)	萱島 淳雄	神奈川県	機械システム1年	(新)
星野 順二	福岡県	生体医工学専攻M1	(再)	高山 善匡	栃木県	情報科学3年	(再)	西島 有彦	富山県	原子力安全1年	(新)
進藤 俊典	石川県	共同原子力工学専攻M1	(再)	加茂坂 弘	東京都	情報ネットワーク3年	(再)	前田 文彦	神奈川県	生体医1年	(新)
植村 慶夫	新潟県	建築学専攻M1	(再)	渡井 康郎	静岡県	経営システム3年	(再)	茨木 淳己	群馬県	電気電子1年	(新)
樋泉 由規	山梨県	建築学専攻M1	(再)	山田 節	宮城県	自然科学3年	(再)	向井 信正	東京都	電気電子1年	(新)
稲川 元	新潟県	コンピュータ・メディア74年	(再)	遠藤 朋美	東京都	環境情報3年	(再)	渡邊 利彦	神奈川県	エネルギー化学1年	(新)
小林 裕	神奈川県	情報メディア4年	(再)	大崎 友秋	神奈川県	環境情報3年	(再)	鳥木 昭治	神奈川県	建築1年	(新)
浦田 哲郎	群馬県	機械4年	(再)	大平 貴裕	北海道	都市生活3年	(再)	松久 浩二	北海道	建築1年	(新)
國見 章	神奈川県	機械4年	(再)	佐々木修司	埼玉県	都市生活3年	(再)	大野木健児	静岡県	都市1年	(新)
高嶋 幸夫	茨城県	機械4年	(再)	社本 芳明	神奈川県	都市生活3年	(再)	渡邊 史弘	東京都	都市1年	(新)
末永 政人	富山県	機械システム4年	(再)	松田 明彦	高知県	児童3年	(再)	青山 正人	埼玉県	情報科学1年	(新)
打田 達成	東京都	原子力安全4年	(再)	船渡川秀明	栃木県	機械2年	(再)	栗原 穰	神奈川県	情報科学1年	(新)
東 秀行	千葉県	生体医4年	(再)	松尾光一郎	神奈川県	機械システム2年	(再)	染谷 昭彦	神奈川県	情報ネットワーク1年	(新)
小林興太郎	東京都	電気電子4年	(再)	加藤 道昭	東京都	原子力安全2年	(再)	渋谷 彰一	東京都	経営システム1年	(新)
河野 哲也	神奈川県	建築4年	(再)	河野 好彦	千葉県	生体医2年	(再)	長澤 正樹	埼玉県	経営システム1年	(新)
宮島 治	埼玉県	建築4年	(再)	牧野 厚雄	長野県	電気電子2年	(再)	高木 清美	福岡県	自然科学1年	(新)
加藤 宏	栃木県	都市4年	(再)	江崎 州弘	福岡県	エネルギー化学2年	(再)	末廣 明夫	神奈川県	環境情報1年	(新)
石村 護仁	千葉県	情報科学4年	(再)	小沢 靖	神奈川県	エネルギー化学2年	(再)	高嶋 英一	埼玉県	環境情報1年	(新)
佐古 真一	神奈川県	情報ネットワーク4年	(再)	上田 涉	神奈川県	建築2年	(再)	二村 修	神奈川県	環境情報1年	(新)
中河 吉秀	東京都	応用情報4年	(再)	青木 正	東京都	都市2年	(再)	佐山 通泰	神奈川県	情報メディア1年	(新)
神之門栄一	東京都	応用情報4年	(再)	鈴木 啓悦	静岡県	都市2年	(再)	高橋 和久	新潟県	情報メディア1年	(新)
青木 進	神奈川県	環境情報4年	(再)	山本 隆二	広島県	情報科学2年	(再)	田名田明則	神奈川県	情報メディア1年	(新)
小平 親夫	長野県	環境情報4年	(再)	奥澤 誠	静岡県	経営システム2年	(再)	宇佐美 敦	静岡県	都市生活1年	(新)
大方 俊吾	福島県	情報メディア4年	(再)	の場 成男	神奈川県	経営システム2年	(再)	木野村尚孝	岐阜県	都市生活1年	(新)
伊達 厚	東京都	電気電子3年	(再)	君島 敦	福島県	環境情報2年	(再)	鈴木 愛二	神奈川県	都市生活1年	(新)
間宮 智子	神奈川県	機械3年	(再)	萩原 幹雄	神奈川県	環境情報2年	(再)	井上 芳樹	千葉県	児童1年	(新)
井原 博史	愛媛県	機械システム3年	(再)	吉田 幸広	神奈川県	環境情報2年	(再)	高橋 伸行	東京都	児童1年	(新)
山崎 泰三	長野県	機械システム3年	(再)	渡辺 英俊	新潟県	環境情報2年	(再)				

※(新)は新任、(再)は再任

平成23年度 事業計画

事業

1. 正課外教育援助

(1-1) 課外活動援助

<1-1-1> 学生団体連合会への援助(一括渡し)

年度	予算(円)	決算(円)	内容
平成22年度	23,000,000	23,000,000	
平成23年度	23,380,000		前年の援助金に、22年実績で学科研究会2団体分20万円、同好会準加盟6団体分18万円を加算

<1-1-2> 学科研究会等への援助

年度	予算(円)	決算(円)	内容
平成22年度	600,000	600,000	(P3事業報告参照)
平成23年度	0		

<1-1-3> 一般援助

課外研究、対外活動、環境向上活動、情報収集活動、用具整備、特別企画、地域活動、活動奨励等、及びTCUイベントプロジェクトサポート等へ(援助希望団体・個人の申請に基づき、大学学生部の意見をを受けて決定)

年度	予算(円)	決算(円)	内容
平成22年度	7,000,000	6,636,442	
平成23年度	7,000,000		前年度予算と同額を計上

<1-1-4> 学生行事援助

ナイトラリー、バンドフェスティバル、公開企画、特別行事等に対する補助(援助希望団体・個人の申請に基づき、大学学生部の意見をを受けて決定)

年度	予算(円)	決算(円)	内容
平成22年度	900,000	650,000	
平成23年度	900,000		前年度予算と同額を計上

<1-1-5> 団体強化援助

関東リーグ相当クラスの上位リーグで活躍する団体に対して、チーム強化のための補助(関東リーグ3部以上相当、関東ランキング24位前後以上を目安)

年度	予算(円)	決算(円)	内容
平成22年度	900,000	900,000	ラグビー部・アメリカンフットボール部に各30万円
平成23年度	600,000		

<1-1-6> シャトルバス援助

年度	予算(円)	決算(円)	内容
平成22年度	3,800,000	3,636,675	週34便分と臨時分の援助として
平成23年度	3,800,000		予算計上

<1-1-7> その他の援助

年度	予算(円)	決算(円)	内容
平成22年度	1,200,000	174,500	イベント用机25脚
平成23年度	1,200,000		



<1-1-6> シャトルバス援助

(1-2) 学生顕彰

- 課外活動奨励賞・学術活動奨励賞の授与：学生表彰授賞式において、賞状と副賞を授与
- 後援会長賞の授与：学位授与式(卒業式)において賞状と副賞を授与

年度	予算(円)	決算(円)	内容
平成22年度	1,000,000	777,450	
平成23年度	1,000,000		前年度予算と同額を計上

(1-3) 学生生活指導への援助

- 学生団体の責任者を対象としたリーダーズ研修会の費用の補助
- 安全教育として学生団体を中心に救命講習会の受講を義務付け、その費用の援助
- 学生(留学生を含む)の国際交流活動に対し補助
- その他学生生活指導上必要と認められる事柄

年度	予算(円)	決算(円)	内容
平成22年度	400,000	426,600	救命講習会・テーピング講習会等
平成23年度	450,000		講習会参加者増が予測されるため

2. 「大学と保護者との連絡会」の共催

平成23年度は、全国主要都市(16都市)と本学会場(世田谷・横浜・等々力)で予定

年度	予算(円)	決算(円)	内容
平成22年度	5,300,000	4,932,212	
平成23年度	4,400,000		開催地減等による減額

3. 大学行事への協力

体育祭・TCU横浜祭・TCU等々力祭・TCU世田谷祭等の大学行事に援助

年度	予算(円)	決算(円)	内容
平成22年度	4,500,000	2,938,000	
平成23年度	4,000,000		

4. 学生厚生援助

学生の厚生施設・設備の充実のための補助

年度	予算(円)	決算(円)	内容
平成22年度	1,000,000	630,000	空手・少林寺道場マットの援助
平成23年度	1,000,000		前年度予算と同額を計上

5. TCU-COMの発行

TCU-COMを年2回発行し、学内の動きを保護者の皆様に紹介するとともに、「大学と保護者との連絡会」等の案内をしております。

年度	予算(円)	決算(円)	内容
平成22年度	4,200,000	4,042,500	42号・43号の刊行
平成23年度	4,200,000		44号・45号を刊行予定

6. 新入生研修行事(フレッシュャーズ・キャンプ)への援助

毎年4月オリエンテーション後に実施する新入生対象のフレッシュャーズ・キャンプへの補助

年度	予算(円)	決算(円)	内容
平成22年度	14,584,000	14,584,000	8,000円×1,823名分
平成23年度	14,184,000		8,000円×1,733名分

7. 学生キャリア(就職活動)に対する援助

検査内容	対象学年	平成22年度			平成23年度		
		受験者数	単価(円)	金額(円)	受験者予定数	単価(円)	金額(円)
基礎学力調査	1	1,814人	1,000	1,814,000			
自己発見レポート	1	1,808人	2,300	4,339,200			
大学生基礎力調査I	1				1,770人	2,700	4,779,000
自己プログレスレポート	2	1,722人	2,400	4,132,800			
大学生基礎力調査II	2				1,750人	2,700	4,725,000
キャリアアプローチ	3	1,082人	1,000	1,082,000	1,450人	1,000	1,450,000
SPI 2 模擬試験	3	904人	※500	452,000	1,000人	※500	500,000
				11,820,000			11,454,000

※半額補助

8. 予備費

東京都市大学海外研修支援会へ150万円の寄付(平成27年までの5年間)
新入生及び在学生の被災者へ見舞金(5万円)

運営

- 理事会(年2回) 第1回 平成23年5月14日(土)
第2回 平成23年11月20日(日)

- 評議員会(年1回) 平成23年5月28日(土)

3. その他

平成23年度 予算

平成23年4月1日～平成24年3月31日

科目	平成22年度予算	平成22年度決算	執行率	平成23年度予算	平成22年度予算との比較
(収入の部)	(円)	(円)	(%)	(円)	(円)
1. 会費	89,020,000	89,020,000	100	87,300,000	▲ 1,720,000
2. 雑収入	132,567	128,836	97	32,749	▲ 99,818
3. 後援会基本積立組入れ	0	0		1,500,000	1,500,000
4. 前年度繰越金	6,413,213	6,413,213	100	5,844,990	▲ 568,223
収入の合計	95,565,780	95,562,049	99	94,677,739	▲ 888,041
(支出の部)					
事業費	80,506,000	75,748,379	94	78,068,000	▲ 2,438,000
1. 正課外教育援助費	38,800,000	36,801,667	95	38,330,000	▲ 470,000
1-1 課外活動援助費	37,400,000	35,597,617	95	36,880,000	▲ 520,000
1-1-1 学生団体連合会援助	23,000,000	23,000,000	100	23,380,000	380,000
1-1-2 学科研究会等援助	600,000	600,000	100	0	▲ 600,000
1-1-3 一般援助	7,000,000	6,636,442	95	7,000,000	0
1-1-4 学生行事援助	900,000	650,000	72	900,000	0
1-1-5 団体強化援助	900,000	900,000	100	600,000	▲ 300,000
1-1-6 シャトルバス援助	3,800,000	3,636,675	96	3,800,000	0
1-1-7 その他の援助	1,200,000	174,500	15	1,200,000	0
1-2 学生顕彰費	1,000,000	777,450	78	1,000,000	0
1-3 学生生活指導費	400,000	426,600	107	450,000	50,000
2. 保護者連絡会費	5,300,000	4,932,212	93	4,400,000	▲ 900,000
3. 大学行事協力費	4,500,000	2,938,000	65	4,500,000	0
4. 学生厚生援助費	1,000,000	630,000	63	1,000,000	0
5. 会報発行費	4,200,000	4,042,500	96	4,200,000	0
6. 新入生研修行事費	14,584,000	14,584,000	100	14,184,000	▲ 400,000
7. 就職活動援助費	12,122,000	11,820,000	98	11,454,000	▲ 668,000
運営費	8,480,000	7,616,580	90	6,980,000	▲ 1,500,000
8. 事務費	4,400,000	4,445,911	101	2,900,000	▲ 1,500,000
9. 会議費	800,000	467,904	58	800,000	0
10. 印刷・通信費	900,000	764,934	85	900,000	0
11. 旅費・交通費	2,000,000	1,547,780	77	2,000,000	0
12. 備品費	300,000	315,651	105	300,000	0
13. 雑費	80,000	74,400	93	80,000	0
予備費（慶弔費含む）	579,780	352,600	61	3,629,739	3,049,959
特別会計	6,000,000	6,000,000	100	6,000,000	0
14. 後援会基本積立	0	0		0	0
15. 記念事業費積立	4,000,000	4,000,000	100	4,000,000	0
16. 学生事故対策援助費積立	2,000,000	2,000,000	100	2,000,000	0
17. 特別課外活動援助費積立	0	0		0	0
小計	95,565,780	89,717,559	94	94,677,739	▲ 888,041
次年度繰越金	0	5,844,490		0	0
支出の合計	95,565,780	95,562,049	99	94,677,739	▲ 888,041

※前年度予算との比較（増減額）の▲印は、前年度予算額に対する今年度予算額の減額を示す。

平成23年度 緊急奨学金予算

平成23年4月1日～平成24年3月31日

経常収入の部	平成22年度予算	平成22年度決算	平成23年度予算
前年度繰越金	3,854,190	3,854,190	12,811,681
緊急奨学金返済収入	5,399,000	1,516,837	4,023,000
後援会基本積立組入れ	10,000,000	10,000,000	—
利息収入	3,280	1,809	1,809
経常収入計	19,256,470	15,372,836	16,836,490
経常支出の部			
緊急奨学金貸付支出	13,400,000	2,560,000	8,040,000
貸倒損失	0	0	0
弁護士費用	0	0	0
雑費	2,000	1,155	2,000
経常支出計	13,402,000	2,561,155	8,042,000
経常収支	5,854,470	12,811,681	8,794,490

(単位：円)

クローズアップ・スチューデント③

新たなライフスタイルを生み出す『人のための建築』を目指して

木原 紗知さん (大学院工学研究科建築学専攻 博士前期課程2年)

日本電子硝子(株)主催の「第17回空間デザイン・コンペティション」やハンスグローエジャパンによる「バスルームデザインコンペ2010」など、学外のコンペに多彩な作品を発表し高い評価を得ている工学研究科の木原紗知さん。都市や土地が持つ歴史や文化を活かしつつ、その場所でしかできない建築を目指しているという木原さんの研究は、平成22年度の大学院工学研究科長賞を受賞するなど高く評価されています。「大小問わず、もの作りが好き」と話す木原さんに、今後の目標などをうかがいました。

子供の頃から図工や家庭科といった「ものを作る」教科が好きでしたが、同時に芸術全般に興味を持っていました。中学生くらいから美術館巡りを始めたのですが、次第にそれらの芸術作品を収めている建築に惹かれていったのだと思います。でも自分の中で方向性がはっきりと定まってきたのは、やはり大学に入ってから。高校生の頃は建築のことも良く知らなくて、ただ単に「何かを作りたい」という漠然とした気持ちがあるだけでした。ですから、もしかしたら全然別の分野に進んでいたかも知れません。ただ、ものごとを順序立てて論理的に考えることに興味があったので、直感的なアートなどよりは建築という分野が自分に合っていたのだと思います。

この大学を選んだのは高校の先生から「都市大の建築は歴史もあるし、良い先生が揃っている」と勧められたのがきっかけでした。学部の際は知識を得ることで精いっぱいでしたが、四年生の卒業設計で“肉眼で星を観察する天文台”の設計をしたことが大きな転機になったように思い



ます。宮沢賢治の『双子の星』や太宰治の『走れメロス』といった文学作品に登場する星座を、星の動きに合わせて人が動きながら観察するというコンセプトなのですが、内部の空間性を工夫することにより星座と物語の内容を全身で体感できる構造になっています。

コンペで賞をいただいた作品も、テーマは「バスルーム」と「教育空間」という全く異なる分野でしたが、いずれもその施設を利用することでひとりひとりのライフスタイルに変化が生じるような、人に影響を与えることのできる建築を目指しました。

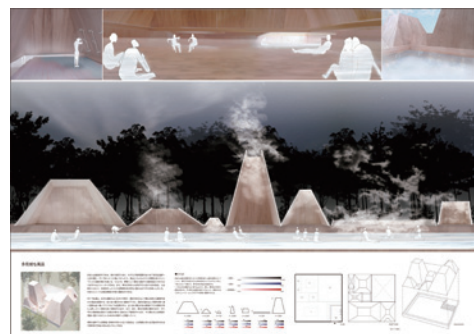
就職後は実際に様々な施設の設計に携わる機会があると思いますが、その建物が存在することによって街全体の活性化を促したり、利用する人たちのライフスタイルを新たに生み出すようなものを作っていきたいと考えています。建築というのは、それくらい大きな力を持っているものだと思います。

■プロフィール

昭和62年7月9日東京・豊島区生まれ。鷗友学園を経て本学に進学。平成22年に行われた日本電子硝子(株)主催の「第17回空間デザイン・コンペティション」に入賞。同年バス・キッチン用品の世界的メーカーであるハンスグローエジャパンの「バスルームデザインコンペ2010」においても佳作を受賞している。現在は手塚貴晴教授の研究室に所属し、建築がその土地に住む人に与える歴史的・文化的影響などについて研究を進めている。



卒業設計「星と人をつなぐ架け橋」
天体の動きに合わせて人も動き、名著に登場する星座を作品のシーンに合わせて観察する天文台。三鷹の国立天文台増築計画として提案。



「第17回空間デザイン・コンペティション」で入賞を果たした作品「うつろう境界」。「多目的な教育空間のためのガラス質」というテーマに、開閉自由なガラス質のカーテンで小学校を包み込み地域との緩やかな境界線を作るというアイデアに応えた。

沼尾知哉・阿部匠両氏とともにバスルームデザインコンペで提案した「多気候な風呂」。小規模な提案作品が多い中、多くの人が自由に風呂を楽しむ日本の銭湯的な発想が高く評価された。



平成23年度 体育祭

競技に参加する人、応援する人が 一つになるスポーツの祭典

平成23年度 体育祭実行委員長

丹羽 有輝 (知識工学部 経営システム工学科3年)

本年度の体育祭は、準備期間である3月に東日本大震災が発生し、体育祭を開催できるかが不安でしたが、なんとか開催することができました。また、大会期間中は昨年同様、晴天に恵まれたものの、前日の雨の影響でグラウンドの状態が思わしくなく、ソフトボールの競技を中止せざるを得ませんでした。

しかし、他の競技は予定通り実施することができ、私たちが目標としていたスポーツの楽しさ、汗を流す気持ちよさを参加者の皆様感じていただけたと思います。

私たち体育会では、一人でも多くの方に安全で楽しくスポーツをしてもらうために、準備段階ではルールの見直しや女性参加者への配慮などについて話し合いを重ねました。その結果2,000人以上もの方に参加して頂き、体育会一同、大変嬉しく思っています。

当日は研究室、部活動、サークル、教職員の方々だけでなく、上級生や4月に入学して間もない新生も数多く参加し、年齢の壁を超え、スポーツを通じて多くの方と触れ合っていました。会場となった世田谷キャンパス、横浜キャンパス共に、白熱した試合を数多く目にする事ができ、参加者にとって、とても有意義な時間となったのではないかと思います。また来年度も、等々力キャンパスの学生や新生などに、より多く参加してもらえよう、宣伝活動に力を入れていきたいと考えています。

今回の体育祭を通して、競技に参加している方と応援している方が懸命に勝利を目指す姿に感動し、改めてスポーツの素晴らしさを認識することができました。

最後になりますが、この場をお借りして、ご協力いただきました多くの皆様に御礼申し上げます。

開催種目

● 世田谷キャンパス

卓球/バレーボール/相撲/腕相撲/ドッジボール/
PK合戦/綱引き/バスケットボール/耐久腕立て伏せ/
テニス/ミニサッカー/キックベース/騎馬戦/リレー

● 横浜キャンパス

フットサル/フリースロー/バドミントン/3ON3/長縄



第15回 東京都市大学TCU横浜祭

「一期一会」

平成23年度 横浜祭運営委員会 会長

荻田 佳祐 (環境情報学部 環境情報学科3年)

今年度、横浜祭運営委員会では、「一期一会」をテーマとして掲げ、1年間活動してきました。お客様や企業の方々を始め、学内生同士の出会いを大切にし、さらに、企画や広報媒体を通じてお客様とスタッフの会話や大学の特色を楽しんでいただけるような横浜祭を創りあげていきました。中でも、横浜祭の特色である“地域”に着目し、新たな取り組みとして近隣のお祭である「中川ふれあいフェスタ」と共同開催をいたしました。地域の方々と連携することにより横浜市都筑区のお祭であることを前面に押し出し、日ごろの研究、活動の成果を多く学園祭で表現することができました。

準備段階では、震災の影響もあり活動時間が例年より少ない中、活動をしてきました。企画のリハーサル、学内装飾の準備が滞る時もありましたが、多くの新入会員に支えられ、当日を悔い・妥協なく迎えることができました。活動ができましたのも教職員の方々のご理解、ご協力があったからこそだと思っております。心より感謝御礼申し上げます。また、ご来場いただいたお客様は、晴天にも恵まれ11,005名(武蔵工業大学時代から見ても3位)にまでのぼり、多くのお客様にご満足いただけたと思っております。

第12回より継続して行っている「カーボンオフセット」企画では学園祭時にどうしても出てしまう約40tものCO₂をご来場いただいたお客様、在学生等にご協力いただき、全て相殺することができたと同時に、身近な環境問題に関心を持っていただけました。また、さらに賑わいを増した伝統行事の「神輿」では、地域の方々と共に盛り上げることができました。良き伝統を引き継ぎながら新しく第15回らしい色に学園祭を染め上げられたことは、運営委員会一同、誇りに思います。

次年度以降も「環境・情報・地域・国際」の特色を生かしながら、新たな色を追加し、お客様にご満足いただけるような学園祭創りに励んでいきたいと思っております。

最後になりますが、数々のご支援・ご協力を賜りました後援会の皆様はこの場を借りて、心より感謝御礼申し上げます。



平成23年度フレッシューズ研修

今年度のフレッシューズ・キャンプは、3月11日に発生した東日本大震災の影響により、大学として延期という判断をいたしました。その後、各学科で検討し、実施を予定している学科の研修内容についてお知らせします。

学 科	実施予定日	内 容	場 所
機械工学科	8月 3日(水)	船の科学館・履修指導	品川区東八潮
原子力安全工学科	9月16日(金)	中部電力浜岡原子力発電所	御前崎市佐倉
生体医工学科	8月 3日(水)	卒論中間発表会聴講(学内)、懇親会	世田谷キャンパス 他
電気電子工学科	4月13日より 前期3回、 後期3回開催	コミュニケーションパートナー昼食会(学内) 班別(教員、上級生、新入生参加)での履修、 課外活動、定期試験等の情報交換	世田谷キャンパス
エネルギー化学科	9月20日(火)	講演会・総合研究所・交流会	等々力キャンパス
都市工学科	9月20日(火)	東京都水道局水運用センター	文京区本郷
情報科学科	8月 3日(水)	Squeakによる作品作り・発表会(学内)、 東京湾クルーズ	世田谷キャンパス 東京湾
情報ネットワーク工学科	11月30日(水)	NTT武蔵野研究開発センタ・技術資料館	武蔵野市緑町
経営システム工学科	8月 3日(水)	パナソニックセンター東京見学、講義、 グループミーティング、懇親会	江東区有明
自然科学科	11月 2日(水)	生命の星地球博物館、大涌谷	箱根
環境情報学科	9月19日(月)	宝探しゲーム(クラス内、班別チームで課題を 克服し、目標を達成する)、表彰式	熱海
情報メディア学科			
都市生活学科	7月16日(土)	ワークショップ・レクリエーション・ 懇親会(学内)	等々力キャンパス
児童学科			

事務局便り

昨年4月より学生部長を拝命し、あわせて後援会事務局長を務めさせていただいております。この一年間の後援会活動につきまして、簡単にご報告申し上げます。

昨年度、後援会では、学生サークル活動を支援する課外活動援助にはじまり、在学時の優れた学術活動・課外活動を表彰する学生顕彰、「大学と保護者との連絡会」の共催、学園祭・体育祭などの大学

行事への援助など、従来より後援会で進めてきました事業を継続いたしました。また、新たな取り組みとして、在学生の海外体験機会充実を目指す東京都市大学海外研修支援会への援助を理事会において議論いただき、本年5月28日の評議員会にてご承認いただく運びとなりました。若年層の海外離れがよく話題に上がります昨今の状況、在学生の意識改善に、本会がいくばくかでも貢献できればと期待しております。

今年度も引き続き、会員各位のご指導・ご支援、宜しくお願い申し上げます。



学生部長(後援会事務局長)
丸泉 琢也
工学部 電気電子工学科 教授

◆◆平成23年度◆「大学と保護者との連絡会」のお知らせ◆◆

全国19ヶ所
で開催

後援会と大学との共催により平成23年度「大学と保護者との連絡会」を下記の19会場で開催します。大学側から教職員の方が出席され、教育方針や現況等について説明していただくと共に、在学する子女の修学および学生生活上の諸問題について懇談することを目的としております。奮ってご出席ください。

平成23年度「大学と保護者との連絡会」日程および会場

開催地	開催日	時間	会場
札幌	9月10日(土)	受付開始 9:45 開催 10:00~12:00	札幌全日空ホテル 〒060-0003 札幌市中央区北3条西1-2-9 (TEL 011-221-4411)
仙台	9月11日(日)	受付開始 9:45 開催 10:00~12:00	仙台国際ホテル 〒980-0021 仙台市青葉区中央4-6-1 (TEL 022-268-1111)
宇都宮	9月10日(土)	受付開始 13:15 開催 13:30~15:30	ホテルニューイタヤ 〒320-0811 宇都宮市大通り2-4-6 (TEL 028-635-5511)
水戸	9月 3日(土)	受付開始 9:45 開催 10:00~12:00	三の丸ホテル 〒310-0011 水戸市三の丸2-1-1 (TEL 029-221-3011)
さいたま	9月10日(土)	受付開始 13:15 開催 13:30~15:30	マロウドイン大宮 〒330-0854 さいたま市大宮区桜木町2-173 (TEL 048-645-5111)
高崎	9月10日(土)	受付開始 13:15 開催 13:30~15:30	ホテルメトロポリタン高崎 〒370-0849 高崎市八島町222 (TEL 027-325-3311)
新潟	9月11日(日)	受付開始 9:45 開催 10:00~12:00	ホテルオークラ新潟 〒951-8053 新潟市中央区川端町6-53 (TEL 025-224-6111)
世田谷※	10月15日(土) 22日(土)	受付開始 12:15 開催 13:00~15:00	東京都市大学 世田谷キャンパス 〒158-8557 世田谷区玉堤1-28-1 (TEL 03-5707-0104)
等々力※	10月15日(土) 22日(土)	受付開始 12:30 開催 13:00~15:00	東京都市大学 等々力キャンパス 〒158-8586 世田谷区等々力8-9-18 (TEL 03-5760-0104)
横浜※	10月15日(土) 22日(土)	受付開始 12:30 開催 13:00~15:00	東京都市大学 横浜キャンパス 〒224-8551 横浜市都筑区牛久保西3-3-1 (TEL 045-910-0104)
甲府	9月 3日(土)	受付開始 9:45 開催 10:00~12:00	ロイヤルガーデンホテル 〒400-0858 甲府市相生1-3-17 (TEL 055-231-2411)
長野	9月 4日(日)	受付開始 9:45 開催 10:00~12:00	ホテルJALシティ長野 〒380-0834 長野市問御所町1221 (TEL 026-225-1131)
富山	9月 3日(土)	受付開始 9:45 開催 10:00~12:00	名鉄トヤマホテル 〒930-0004 富山市桜橋通り2-28 (TEL 076-431-2211)
沼津	9月 3日(土)	受付開始 13:15 開催 13:30~15:30	沼津東急ホテル 〒410-0802 沼津市上土町100-1 (TEL 055-952-2411)
静岡	9月 4日(日)	受付開始 9:45 開催 10:00~12:00	静岡グランドホテル中島屋 〒420-0852 静岡市葵区紺屋町3-10 (TEL 054-253-1151)
浜松	9月 3日(土)	受付開始 13:15 開催 13:30~15:30	オークラクトシティホテル浜松 〒430-7733 浜松市中区板屋町111-2 (TEL 053-459-0111)
名古屋	9月 4日(日)	受付開始 9:45 開催 10:00~12:00	名古屋国際ホテル 〒460-0003 名古屋市中区錦3-23-3 (TEL 052-961-3111)
広島	9月 3日(土)	受付開始 9:45 開催 10:00~12:00	リーガロイヤルホテル広島 〒730-0011 広島市中区基町6-78 (TEL 082-502-1121)
福岡	9月 4日(日)	受付開始 9:45 開催 10:00~12:00	ホテル日航福岡 〒812-0011 福岡市博多区博多駅前2-18-25 (TEL 092-482-1111)

※学科により日程が異なります。

TCU-COM
2011.August

no.
44

発行 東京都市大学後援会

〒158-8557 東京都世田谷区玉堤1-28-1 東京都市大学内 後援会事務局
電話：03(5707)0104 内線：2187 FAX：03(5707)1160
メールアドレス：kouenkai@tcu.ac.jp